

岐阜県職員倫理憲章 益田清風高等学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくため、下記のとおり益田清風高等学校実行計画を定めます。

令和6年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 生徒、生徒の保護者、地域住民等からの要望等あったときは、全ての事案に対して常に公平・公正に対応します。
- 職務の遂行に当たっては、関係の法令・条例・県教育委員会規則を守り、かつ教育の中立性を維持します。
- 「公費・私費負担区分等ガイドライン」を遵守し、学校諸費に係る公費・私費を的確に処理し、保護者負担の軽減を図ります。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進をします。
- 両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の削減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化を進め、時間外勤務の縮減に努めます。
- 学校運営協議会委員など第三者による評価を活用し、学校教育の改善を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 本校の教育向上を図るため、新聞やインターネット等から国や他県の動向などの情報収集を積極的に行い、収集した情報を職員全員に情報共有を図ります。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等積極的に参加して専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、学校内の緊急連絡網を整備し、年に1回以上の情報伝達訓練を行います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 緊急時に備え、救助器具、AED等の使用方法、不審者対応の訓練により統一指導を図るため年1回職員研修を開催します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により迅速に全職員への情報伝達を行い、情報収集・分析や情報提供を速やかに行います。
- 問題が発生した原因の究明や、再発防止策の構築に当たっては、多面的・多角的に検討を行い対応します。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎月開催する企画委員会や職員会議、毎週月・木曜日に開催する朝会において情報伝達を図るとともに、日々の情報は職員室の掲示板等を利用して、敏速に情報を伝達します。
- 良い情報であるか、不都合な情報であるかにかかわらず、全ての情報を速やかに報告できるよう職員の意識改善に努めます。
- 伝達された情報は、上司が指示的に扱うのではなく、自由な議論ができる職場づくりを目指します。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員の地域活動への積極的な参加を奨励するとともに、教育活動（授業、生徒会、部活動）においても、地域活動を積極的に推進し、それらの活動を通して地域の声を聞き、日々の業務にフィードバックします。
- 環境問題の啓発に努め、校内、校舎周辺の環境美化を図ります。

8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組めます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、本校教育に活かします。

【取組事項】

- 本校のホームページやパンフレット、通信など様々な方法を利用して情報の発信を行います。
- 本校のホームページ等に寄せられた投書は解決に向けて迅速に取り組み、また、生徒、保護者、地域住民からの情報については、適時・的確に対応します。
- 保護者に対しては「対話重視」を基本として対応します。また、県民の意見に対しては、県民の目線に立って物事を考え、本校教育の向上につなげていきます。